

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																			
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
18		【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	ISO14001を取得している。			3.9			6	7					12	13.3	14	15					
19		【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	求めに応じて環境方針やその他環境情報を開示する仕組みがあり、運用している。												12.6								
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	現状、再生可能エネルギーの利用はなく中・長期的に導入を検討している段階。							7.2						13							
21		【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	環境に配慮した材料を調達する仕組みがあり、運用している。												12.2	13	14	15					
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・ 汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	従業員行動規範、利益供与禁止規程など社内規程を制定し広く周知している。																	16	16.5		
23		【公正な競争】 ・ 不正競争行為に關与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	同上																			16	
24		【知的財産保護】 ・ 知的財産の保護に取り組んでいる	基本	知財部門が中心となり保護に取り組んでいる。									8.2	9		8.3								
25		【個人情報保護】 ・ 個人情報を適切に管理している	基本	秘密情報管理規程など社内規程を制定し広く周知し、運用している。																			16	
26		【紛争鉱物】 ・ 紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	自社製品の原材料サプライチェーンを把握している。																				16
27		【サプライチェーン管理】 ・ サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	自社製品の原材料サプライチェーンを評価する仕組みがあり、その中で仕組みの確認や必要な情報提供を行なっている。					5			8			10		12	13	14	15	16	17		
28			【製品・サービスの安全性】 ・ 製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	設計段階・サービス開始前に製品・サービスの安全性を含めレビューする仕組みがあり、運用している。			3.9										12.4						
29	製品・サービス	【品質保証】 ・ 品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	同上 その他、顧客のニーズを把握する仕組みや品質を保証する仕組み、クレームに対応する仕組みがあり、運用している。										9										
30		【環境配慮】 ・ 環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	設計段階・サービス開始前に製品・サービスの環境に関する項目を含めレビューする仕組みがあり、運用している。							6						12	13	14	15				
31		【社会課題解決】 ・ 社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	医療、福祉、環境市場向けの製品開発、販売活動を行なっている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																										
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17										
																															
32		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	近隣地区との定期的な交流を通じて地域のニーズを把握したり、苦情に対応する仕組みがあり、運用している					4								9		11	12				14	15				17		
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	近隣地区と防災に関する連携をとったり、緑地の整備などへの協力を定期的に行なっている。 ・総務省および市の消防団協力事業所表示制度に加入					4											11							14	15			17
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	地元業者の優先的利用を考慮している。														8	9		11	12	13								
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	毎日、経営方針を暗唱して共有している。														8	9											17	
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	コンプライアンス・リスクを管理する組織(コンプライアンス・リスク管理委員会)があり、規程、教育体制、相談体制を整備している。																										16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	推進責任者、推進担当部門を決め規程で明文化されている。																										16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本	株主総会や個別の打ち合わせなどを通じて自社の活動が及ぼす影響を把握し対応している。																									16	17	
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	コンプライアンス・リスクを管理する組織(コンプライアンス・リスク管理委員会)があり、規程、教育体制、相談体制を整備している。																										16	
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	企業行動憲章などの諸規程を整備し運用している。																										16	
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	事業継続計画(BCP)を策定し、適宜、内容の見直しや訓練を行なっている。																9		11		13 13.1					16		
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	経営層が検討・対策を進めている。															8	9										17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)